



ロータリー：変化をもたらす

「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長 イアン・H.S.ライズリー

「愛着と誇り」

RI2650地区ガバナー 田中 誠二

「見つめ直そう 仕事とロータリー・家庭とロータリー」

彦根南ロータリークラブ会長 高木 淳一

Rotary

第2650地区

彦根南ロータリークラブ



会長：
直前会長：
会長エレクト：
副会長：
幹事：
会計：
SAA：
クラブ員担当理事：
公共イメージ担当理事：
クラブ管理運営担当理事：
奉仕プロジェクト担当理事：
財団・奨学金担当理事：

高木 淳一
西山村 和仁
法務 賢志
本川 武太
櫻川 嗣郎
菊嶋 誠一
宮嶋 夫治
廣橋 幸幸
川丸 山本
上田 健一
安田 安

認 証 1978年6月15日
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会場 ビンティホール
〒522-0044
滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1
事務局 〒522-0043
滋賀県彦根市小泉町160-4
TEL 0749-23-2102
FAX 0749-23-2108
URL http://hikoneminami-rc.com
E-mail minamirc@oregano.ocn.ne.jp



本日のプログラム

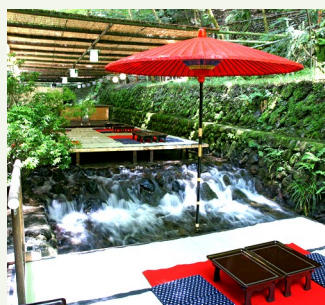
「納涼例会」：京都 貴船
親睦活動委員会担当

納涼例会を迎えて



会長 高木 淳一

本日は恒例の納涼例会に多数ご参加いただき誠にありがとうございます。例年ならば8月初旬の開催が多かったと思いますが、スケジュールの関係でお盆明けの今日の日になりました。今年のクラブの会長方針として「見つめなおそう 仕事とロータリー・家庭とロータリー」と決めさせていただきました。特に本日は家庭とロータリーを見つめ直していただき、奥様をはじめ家族の皆様にもロータリーについて理解を深める機会にして頂ければと思います。また、普段の例会の雰囲気をも少しでも味わっていただきたく、形だけの例会ではありますが、奥様にも同席いただきます。今年の納涼例会は少し趣を変えて、京都の奥座敷 貴船の「元祖川床」発祥の地 貴船ふじや での昼の開催とさせていただきます。床の上では京都市内より5、6度気温が低く、涼んでいただけると思います。この川床の始まりは、大正時代に5尺×6尺の床几（ショウギ）を川の中に置いて、川に足をつけてお茶を飲んだのが始まりで、昭和の初期になり床几が増えていき、今のような床になったのは戦後のことで、観光調になったのは50年前ぐらいからだそうです。この納涼例会が終わると8月27日からちびっ子野球大会が始まり、続いてインターシティーミーティングと今年度の事業が目白押しになってきます。今日は一日ごゆっくりくつろいでいただき、これからのロータリー活動にご協力いただきたく、奥様ともどもよろしく願いいたします。



- プログラム -

ロータリーソング

「それでこそ
ロータリー」

会長の時間

幹事報告

委員会報告

SAAの時間

ニコニコBOX

出席報告

閉会点鐘

懇親会

前回例会報告

第1876回例会の会長の時間では、台風5号で彦根地域は幸い大きな被害がなかったことへの安堵と、北部地域を含め被災された方へのお見舞いの言葉から始まりました。また、甲子園での彦根東高校初戦突破の速報には、会場から一斉に拍手が沸き起こる一幕もありました。さらに本日10時より地区のインターアクト委員会、伊藤前委員長を招き第一回インターアクト設立委員会を行い、今後の進め方への指導を受けたことを報告されました。さらに9月5日には地区の中村委員長をお招きし設立へ向けて更に進めていくとともに、彦根総合高等学校とも密に打合せをしていきたいと抱負を述べられました。また8月は会員増強月間であることや、8月4日には40周年事業の関係で桐生選手が在籍する東洋大学を訪れたことを報告されました。



例会タイムでは昨年度入会された諸川君、滝井君に新入会スピーチをしていただきました。建築設計士の諸川君は94～95年の1年間、当クラブよりニュージーランドへの青少年交換留学に参加したことが現在の建築設計の道を歩むきっかけになったことや、大学卒業後現在の設計事務所を設立するに至るまでの経緯などをお話になりました。



続いて司法書士の滝井君は、自身の仕事と行政書士との業務の違いや、弁護士と違い法律の身近な専門家として揉め事が起きないようにすることが最大の仕事であると説明されました。また、趣味のバイクや登山のお話を通じ、滝井君の人柄を感じる事ができるスピーチでした。

ニコニコ箱 計46,000円 総計400,000円

- ◇法村会長エレクト、菊川幹事、平居社会奉仕委員長、地区財団セミナー出席ありがとうございます。諸川君、瀧井君卓話よろしく・・・高木君
- ◇新入会員スピーチをさせていただきます。宜しくお願い致します・・・諸川君・瀧井君
- ◇移動例会お世話になります・・・櫻本君・法村君・西山君・廣瀬君・丸山君・梅田君・野村(郁)君・川端君・大菅君・田村君・藤本君・森野君・所君・佐藤君・西澤君・松本君・北川(泰)君・池田君・梅本君・片岡君・山田君・川地君・田川君
- ◇妻の誕生日自祝・・・安田君・村上君・山口君
- ◇移動例会お世話になります。SAAのお許しを得てお先に失礼します・・・鳥越君

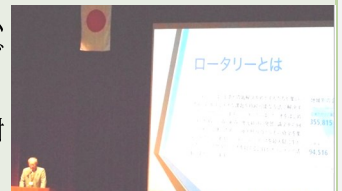
財団BOX 計30,000円 総計46,000円

- ◇高木君・櫻本君・法村君・西山君・橋川君・丸山君・安田君・梅田君・川端君・大菅君・後藤君・佐藤君・松本君・田川君・諸川君・瀧井君・村上君

2650地区ロータリー財団セミナー開催



社会奉仕委員長 平居慎一
2650地区ロータリー財団セミナーが8月5日(土)立命館大学・朱雀キャンパスにて開催されました。当クラブから法村会長エレクト、菊川幹事、平居の3名が参加いたしました。基調講演では「1001周年を迎えるロータリー財団」についてロータリー財団地域コーディネーター(第1ゾーン)の池田徳博氏が話をされ、いろいろな資料を説明をするなかで今までのロータリーは内向きでありロータリーがより社会的に認められるためには、奉仕活動を外にむけてする事が大事であるとされました。またポリオ撲滅については、京都モーニングRCの太田和夫医師が、ポリオウイルスの感染は昆虫や動物からではなく、人間から人間にうつるものでありまた感染しても不顕性感染と風邪のような症状のみが大部分で、約1%が感染してその0.1%が典型的な麻痺型だと説明をされました。その後補助金関係の説明とグローバル補助金、人道的奉仕 実践例の話があり、次に元平和フェロー・財団学友の金子由佳氏がパレスチナ難民についてUNRWAの仕事の中でのガザ地区の話をされました。現在、イスラエルとガザ地区はベルリンの壁より大きく長い分離壁(高さ8m、厚さ1.5m～3m、距離723km)で分断されており、国連の支援も行き届かない状況やたくさんの民間人がイスラエルの報復で亡くなっている状況等を知ることとなりました。最後は寄付推進についてとアトランタ国際大会の報告と講評があり、田中誠ニガバナーの閉会点鐘で終わりました。私にとってはロータリーのグローバルな一面を知る事となり貴重な一日になり感謝しております。



8月29日プログラム

「見つめ直そう趣味のゴルフ、上達の裏技教えます」
日本プロゴルフ協会A級ティーチングプロ山田富光男氏
会員増強委員会担当

9月5日プログラム

「インターアクトについて」
社会奉仕委員会担当

例会出席報告

	会員数	当日出席	メンバー	出席率
8月 8日	70(8)	52(5)	2	81.81%
7月25日	70(8)	56(6)	7	94.03%